

次世代を育む環境づくりと人づくり

花王(株) コーポレートコミュニケーション部門
社会貢献部 相澤麻希子

花王では、豊かな社会の実現とその持続的発展に貢献するために、「次世代を育む環境づくりと人づくり」をテーマに、「環境」「教育」「芸術・文化」を重点分野として社会貢献活動を推進している。海外関連会社もこのテーマのもとに社会貢献活動に取り組んでおり、近年では、国を超えて連携した活動に発展するケースも出てきている。

日本では、毎年定期的に海外各社の社会貢献活動状況について情報を集め、社会貢献部で取りまとめ、経営会議、取締役会、各部門長に報告し、イントラネットでも社内公開する。これにより、社内での情報の共有化をはかっている。同時に、海外各社に対しては、他社での社会貢献活動状況をフィードバックし、各地での活動の参考にしてもらえるよう支援をおこなっている。

海外各社での取り組み

海外では会社の近隣の清掃活動をおこなった

表：海外各社の取り組み（2008 年度抜粋）

海外花王グループ	活動内容
花王ブランズ (米国)	地域の小学校で読み書き指導ボランティアなど
花王スペシャルティーズアメリカズ (米国)	若年性糖尿病研究への支援など
モルトン・ブラウン (英国)	ガン研究のための支援など
花王ケミカルズ (ドイツ)	地域の消防隊の除細動器購入支援など
花王プロフェッショナル・サロン・サービシーズ (ドイツ)	女子学生への職業観育成支援
花王 (スペイン)	地域に関する雑誌の発行支援など
花王 (中国) 投資	地域の小学生へ化学実験講座など
花王 (香港)	四川地震被災地への支援
花王 (台湾)	地域の小学生に交通安全の啓発活動など
タイ花王	奨学金など恵まれない子どもたちへの援助
ピリピナス花王 (フィリピン)	地域の小学校で化学実験講座など
花王 (インドネシア)	貧困に苦しむ人々への援助
花王インドネシア化学	地域の安全システムへの協力など
花王 (マレーシア)	児童福祉施設への製品寄贈
ファティケミカルマレーシアほか3社	児童福祉施設や高齢者施設訪問など
花王 (ベトナム)	地域の中学校で洗顔啓発活動など
花王 (オーストラリア)	マンマーサイクロン被害への支援
キミ花王 (メキシコ)	高齢者施設や児童福祉施設への寄付

り、小学生を対象とした交通安全の啓発活動に取り組んだり、高齢者施設や孤児院などに支援をおこなったりと、それぞれの地域においてさまざまな社会貢献活動をおこなっている(表)。各社の発意によるものだけでなく、地域からの要望に応えるかたちでの支援も多い。この中から2つのトピックスを紹介したい。

フィリピン

2008 年度には、フィリピンにある関連会社のピリピナス花王において、初めて小学生向けに化学実験教室を実施した。

この取り組みは、現地の社員の「子どもたちはある事柄をきっかけにして大きく飛躍することがある。その1つに“化学の力”を加えてみよう」というアイデアから始まった。ピリピナス花王はケミカル製品を製造・販売しているため、このような取り組みは、花王が持つ知識を社会に還元し教育の質を向上させる、本業を活かした社会貢献活動の1つととらえている。ピリピナス花王では、今後も小学生向けの化学実験教室を継続していくとともに、2009 年度には高校生を対象とした体験教室も実施する計画である。

中国 (上海)

上海には、花王グループの工場があり、毎年多くの見学者を受け入れている。ここでも、学校か



楽しみながら化学実験に取り組む小学生 (上海)

らの見学の場合には生徒・学生向けの化学実験教室を併せて開催している。

コースは、日本や台湾での工場見学を参考にしたもので、まず、花王の事業や工場についての概要を説明し、生産現場を見学、その後に化学実験をおこなうかたちを取っている。実験の講師は社員が務め、内容も紙おむつや生理用品に使う吸水ポリマーによる性能の比較や、洗剤の洗浄力に関するものなど、花王ならではのものとなっており、生徒・学生の皆さんや先生方から大変好評をいただいている。この活動は、今年度、地元の教育局から顕彰旗を授与されるなど、地域からも認められた活動に成長している。

日本とのコラボレーション

海外各社の自主的な活動を推奨するだけでなく、日本が中心となり、国を超えた活動を進める場合もある。今年度は、アジア圏でピンクリボンキャンペーンを、また、タイで植樹活動を実施している。

ピンクリボンキャンペーン

当社のピンクリボンキャンペーンは、乳がんの早期発見の大切さをお客様にお伝えするために、化粧品店頭で美容部員がピンクリボンバッジを着用し、啓発リーフレットをお配りするもので、化粧品店頭という当社の事業スタイルを活かした活動が特徴となっている。このキャンペーンは日本で始まったが、日本と同様の販売方式を採用しているアジア圏（上海、香港）に紹介したところ、現地でも展開したいとの声が現地社員からあがり、今年度からは、日本と現地が連携しながら進める、国を超えた活動に発展している。



現地美容部員が店頭で乳がんの啓発活動（香港・上海）



植樹ボランティア活動に参加したタイ花王社員とその家族

タイ植樹活動

日本ではさまざまな植樹活動を支援しているが、タイでも、国連環境計画と日本の地球環境平和財団が主催する植樹活動に当社が協賛し、現地の社員がボランティアとして実際に植樹活動に参加している。この活動は、5年間に50万本をタイ国内の公園、寺院、学校などの、人々の生活の中心にあるコミュニティに植樹をおこなう計画で、今年度は計画の2年目に当たっている。タイでは急激な森林破壊が社会問題化しており、現地社員の問題意識も高く、植樹活動には多くの社員が家族を伴って参加している。植樹に参加した社員からは、このような活動に参加することは、社会に貢献できると同時に、社員同士の結束も高まるとして好評の声が上がっている。

*

海外では、事業規模が小さい会社もあり、そのような会社では財政的にも人材的にも大きな活動をおこなうことが難しい。同時に、各地域の抱える社会的課題はそれぞれ異なっているため、社会貢献活動として取り組むべき課題も多様である。このような中で、社会貢献活動を進めていくにあたっては、各社が、自分たちの身近な社会的課題の解決に向けて、身の丈に合った活動をおこなうことが重要である。企業は地域によって支えられ、生かされている。小規模でもグループ各社が社会貢献活動に取り組んでいけるよう、社内の風土づくりも進めながら、今後も継続して活動を推進していく方針である。

◆花王グループ・社会貢献の取り組み：

http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities.html